取扱説明書

キーレス傘立 トレス 36（組立式）UB-269-036-0
キーレス傘立 トレス 48（組立式）UB-269-048-0

このたびは「キーレス傘立トレス」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
安全にお使いいただくため、組立の際、ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。

⚠ ご注意　ケガや故障などのトラブルを避けるためにも下記の注意事項を必ずお守りください。

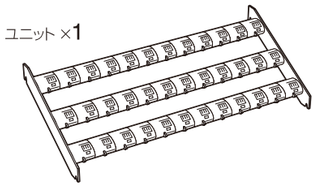
- ●傘立以外の用途に使用しないでください。
- ●製品にもたれかかったり、腰をかけたりしないでください。本体が倒れてケガをする恐れがあります。
- ●傘立を折りたたむ時や開く時には手指をはさまないよう十分ご注意ください。
- ●本体が水平に保てる場所でご使用ください。凹凸の多い場所や傾斜面では、本体のゆがみなど、使用上支障をきたす恐れがあります。
- ●設置場所については、通行の妨げにならないようにしてください。製品と接触してケガや事故などの原因となります。
- ●直射日光を避けてください。変形・変質の恐れがあります。
- ●火気に近づけないでください。変形・変質の恐れがあります。
- ●製品の上に物を乗せないでください。故障や破損の原因となり、また物が落下した場合にケガをする恐れがあります。
- ●製品の分解・改造は絶対にしないでください。
- ●傘がかかっている状態で、移動や運搬はしないでください。
- ●鍵がかかっている状態で、無理に傘を引き抜かないでください。
- ●傘のグリップが極端に太いものや特殊な加工の施されたものなど、形状によっては、一部使用できない傘があります。
- ●収納後は、キャスターのストッパーがしっかりかかっている事を確認してください。
- ●キャスターのストッパーをかけずに収納すると、不意に動き、破損や思わぬケガをする事があります。

図は**キーレス傘立トレス36（組立式）**で記載しています。組立の方法、手順は**キーレス傘立トレス48（組立式）**も同じです。

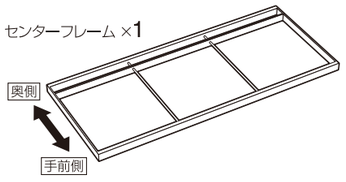
製品に関するお問い合せやご相談は　**消費者相談室　06-6541-3396**
受付時間 9:30～12:00、13:00～17:00月曜～金曜（祝日を除く）

部品内容

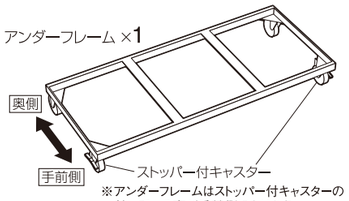
ユニット ×1



センターフレーム ×1

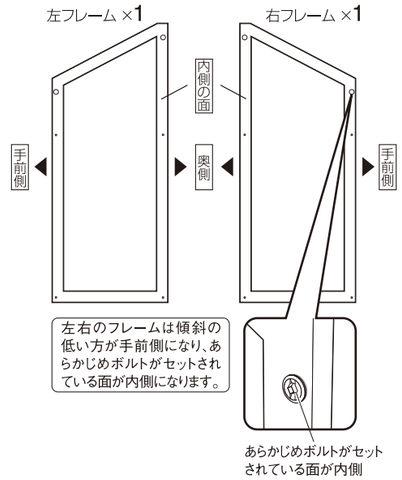


アンダーフレーム ×1



※アンダーフレームはストッパー付キャスターの付いている方が手前側になります。

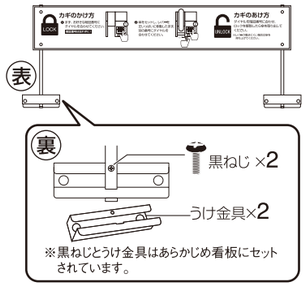
左フレーム ×1　　右フレーム ×1



左右のフレームは傾斜の低い方が手前側になり、あらかじめボルトがセットされている面が内側になります。

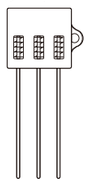
あらかじめボルトがセットされている面が内側

看板 ×1

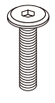


※黒ねじとうけ金具はあらかじめ看板にセットされています。

マスターキー ×1

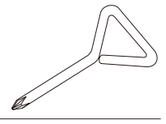


ボルト ×8

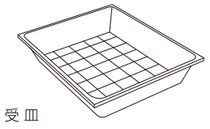


六角レンチ ×1

三角ドライバ ×1



受 皿
キーレス傘立 トレス 36 ×3
キーレス傘立 トレス 48 ×4



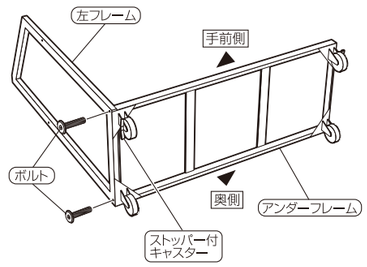
TERAMOTO 株式会社 テラモト
本　　社〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-29　TEL 06(6541)3333 FAX 06(6531)2323
東京本社〒272-0142 千葉県市川市欠真間1-8-23　TEL 047(358)1151 FAX 047(358)7658
名古屋支店 TEL 052(324)8331 FAX 052(324)8335 横浜営業所 TEL 045(958)1370 FAX 045(958)1371
札幌営業所 TEL 011(862)5901 FAX 011(862)1944 広島営業所 TEL 082(239)1551 FAX 082(239)1552
仙台営業所 TEL 022(236)9395 FAX 022(236)8190 福岡営業所 TEL 092(433)7515 FAX 092(433)7565
埼玉営業所 TEL 048(669)3115 FAX 048(669)3118
ホームページアドレス　http://www.teramoto.co.jp/

2014010-4-C

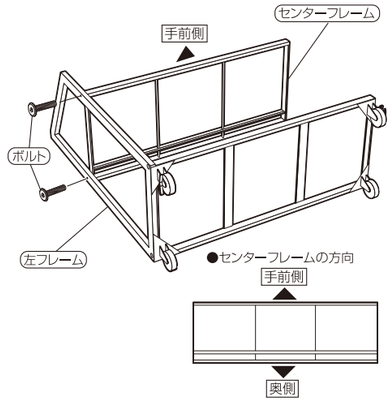
組立方法

組立の際には床や製品に傷が付かないよう、下にダンボールなどを敷いて作業を行ってください。

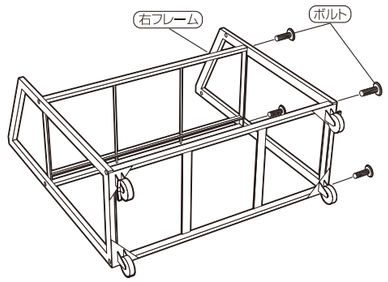
1 アンダーフレームに左フレームを取り付けます。
下側の穴（2カ所）にボルトを通し、仮締めしてください。
※アンダーフレームはストッパー付キャスターが付いている方を手前側にします。
※左フレームは傾斜の低い方が手前側になります。
※付属の六角レンチを使用します。



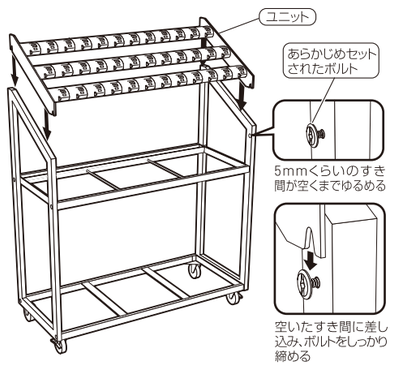
2 次にセンターフレームを取り付けます。
センターフレームは、方向に注意して取り付けてください。穴（2カ所）にボルトを通し、仮締めしてください。
※付属の六角レンチを使用します。



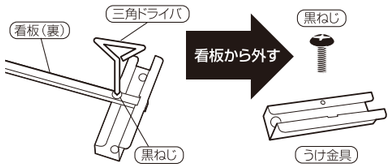
3 右フレームを取り付けます。
アンダーフレームとセンターフレームの穴（4カ所）にボルトを通し、仮締めしてください。
※付属の六角レンチを使用します。



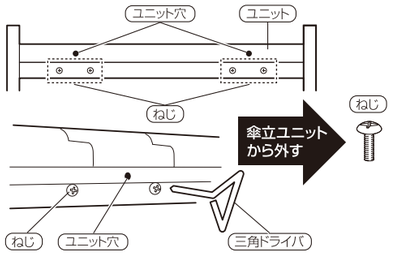
4 ユニットをセットする前に、左右のフレームにあらかじめセットされたボルト（4カ所）を、約5mmくらいのすき間ができるまで、ゆるめてください。
空いたすき間にユニットを真上から差し込み、ボルト（4カ所）をしっかり締めてください。
※付属の六角レンチを使用します。



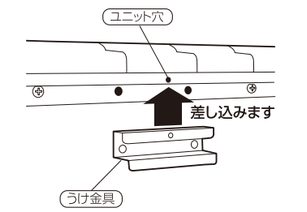
5 ①三角ドライバで看板からうけ金具（2個）と、黒ねじ（2個）を外してください。

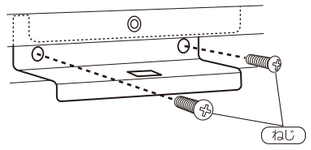


②ユニット穴の両側にある、ねじ（4個）を外してください。
※詳細は下図を参照してください。
※この時、ユニットが落下しないようにご注意ください。

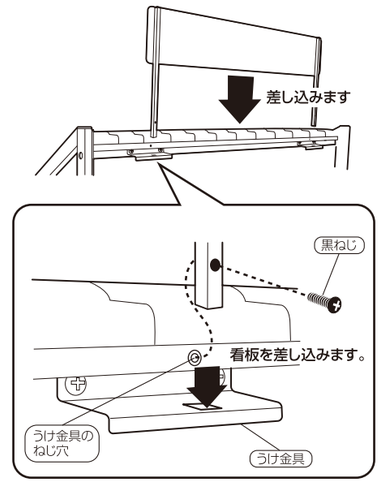


6 5で外したうけ金具（2個）と、ねじ（4個）をユニットに、取り付けてください。

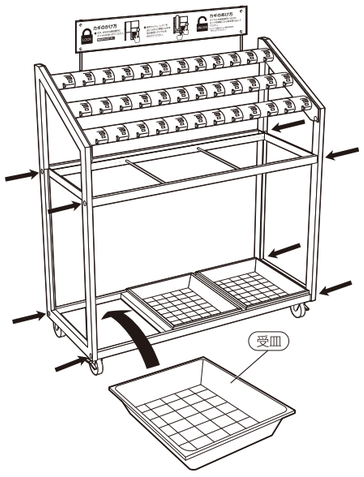




7 うけ金具に看板を差し込みます。
※この時、5で外した黒ねじ（2個）で、うけ金具のねじ穴にしっかりと取り付けてください。



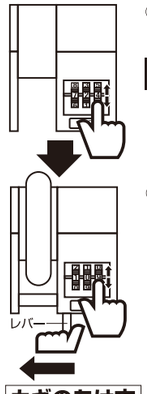
8 1～3で仮締めしたボルト（8カ所）をしっかり締め直して、アンダーフレームの枠に受皿をセットしてください。
キーレス傘立 トレス36（3枚）、キーレス傘立 トレス48（4枚）
※付属の六角レンチを使用します。



カギの使用方法

カギの使用は以下の手順で簡単に行えます。

カギのかけ方



①まず、お好きな暗証番号にダイヤルを合わせてください。

暗証番号は忘れずに！

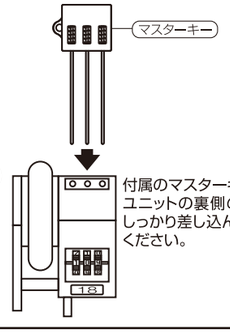
②傘をセットし、レバーを左いっぱいに移動したまま、別の番号にダイヤルを合わせてください。

カギのあけ方

ダイヤルを暗証番号に合わせ、ロックが解除されたら傘を取り出してください。
※レバーが動きにくい場合は傘を持ち上げてください。

マスターキーの使い方

お客様が暗証番号を忘れられた場合や緊急時などのカギの解除方法。



ご注意
マスターキーの変形の恐れがありますので、ダイヤルは止まる状態までゆっくり回してください。

マスターキーは、すべてのユニットのロックが解除できるキーです。緊急時にご使用ください。
このマスターキーは傘立を管理される方が大切に保管ください。
※傘立1台につき1本付属